

2023年7月28日
京葉ガス株式会社

原料費調整制度に基づく2023年9月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2023年9月検針分の単位料金を、2023年8月検針分に比べ、1^m(45MJ/^m)につき-4.54円(税込)調整いたします。

今回の調整は、2023年4月～6月の平均原料価格に基づくものであり、電力・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援により使用量1^mにつき30円(税込)の値引きが反映されています。

これにより、当社における標準的なご家庭(1カ月に30^mご使用)のガス料金は、2023年8月検針分と比較して月額136円(税込)値下がりし、5,173円(税込)となります。

1. 一般料金プラン料金表

各月のご使用量に応じてA～Dの各料金が適用されます。(税込)

料金表	1カ月のご使用量	基本料金(円/月)	2023年9月検針分の単位料金(円/ ^m) ^{※1}	(参考) 2023年8月検針分の単位料金(円/ ^m) ^{※1}
A	0 ^m から20 ^m まで	815.10	151.21	155.75
B	20 ^m をこえ100 ^m まで	1,171.50	133.39	137.93
C	100 ^m をこえ350 ^m まで	1,986.60	125.24	129.78
D	350 ^m をこえる場合	6,609.90	112.03	116.57

※1 1^mあたり30円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas.gekihenkanwa.go.jp/general/)

□1カ月の料金=基本料金+(単位料金×使用量)

2. 標準家庭における影響

「口座振替割引」適用の場合、下記料金より55円(税込)割引となります。(税込)

1カ月のご使用量	2023年9月検針分の料金 ^{※1}	2023年8月検針分の料金	増減
30 ^m (45MJ/ ^m)	5,173円	5,309円	-136円

□標準家庭における1カ月のご使用量(30^m)は、家庭用の平均値です。

3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

		2023年9月検針分	2023年8月検針分
(内訳)	平均原料価格	72,340円/ト	77,530円/ト
	LNG	89,880円/ト	96,260円/ト
	LPG	81,590円/ト	88,060円/ト
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)		12,800円/ト	17,900円/ト

□LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値(2023年4～6月平均)です。

4. 単位料金の算定方法

(1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

LNG 平均原料価格 89,880 円/ト	× 0.7303	+	LPG 平均原料価格 81,590 円/ト	× 0.0821	=	平均原料価格 ① 72,340 円/ト
--------------------------	----------	---	--------------------------	----------	---	------------------------

□算定結果の 10 円未満は四捨五入し 10 円単位とします。

(2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

① 平均原料価格 72,340 円/ト	-	基準平均原料価格 59,540 円/ト ※2	=	原料価格変動額 ② 12,800 円/ト
------------------------	---	---------------------------	---	-------------------------

※2 2015 年 2~4 月の平均原料価格

□算定結果の 100 円未満は端数を切り捨て 100 円単位とします。

(3) 単位料金調整額の算定 (政府による支援前)

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額 100 円ごとに、単位料金を 0.081 円/m³の割合で増減)

0.081 円/m ³	×	② 原料価格変動額 12,800 円/ト	/	100 円	×	1+消費税率 1.10	=	単位料金調整額(税込) ~政府による支援前~ ③ 11.40 円/m ³
------------------------	---	-------------------------	---	-------	---	----------------	---	---

□算定結果がプラス調整時は小数点第 3 位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第 3 位以下を切り上げます。

(4) 単位料金調整額の算定 (政府による支援後)

単位料金調整額(税込) ③ 11.40 円/m ³	-	政府支援 30 円/m ³	=	単位料金調整額(税込) ~政府による支援後~ ④ -18.60 円/m ³
---	---	-----------------------------	---	--

(5) 単位料金の算定(一般料金プラン 料金表 B の場合)

基準単位料金(税込) 151.99 円/m ³	+	④ 単位料金調整額(税込) ~政府による支援後~ -18.60 円/m ³	=	単位料金(税込) ⑤ 133.39 円/m ³
---------------------------------------	---	--	---	---------------------------------------

【標準家庭の計算方法(一般料金プランで 1 カ月のガスご使用量が 30m³の場合)】

基本料金(税込) 1,171.50 円※3	+	⑤ 単位料金(税込) 133.39 円/m ³	×	ガスご使用量 30 m ³	=	ガス料金(税込) 5,173 円/月
--------------------------	---	---------------------------------------	---	-----------------------------	---	-----------------------

※3 一般料金プラン 料金表 B の基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

≪参考≫ 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料である LNG(液化天然ガス)および LPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料として LNG、LPG および千葉県産天然ガスを使用しています。

このうち LNG と LPG の価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な 仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス 1 m³あたりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は適用月の 3~5 カ月前まで(中 2 カ月)の 3 カ月平均です。 ・基本料金の変更はありません。
-------------	---